（別記第１号様式）

**「みんなにジェンダー平等」提案事業　企画提案書**

令和　　年　　月　　日

和歌山県知事　様

所　　在　　地：

団　　体　　名：

代 表 者 氏 名：

　下記のとおり事業を提案します。

１．団体の概要

|  |  |
| --- | --- |
| **名　　　称** |  |
| **所　在　地** | 〒　　－ |
| **代表者氏名** |  |
| **連絡担当者氏名 ※** |  |
| **連絡担当者住所 ※** | 〒　　－ |
| **連絡用電話番号** |  |
| **連絡用ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ** |  |
| **団体人数** | 人   * 代表者氏名および団体所在地と異なる場合のみ記載してください。 |
| **団　体　の**  **活 動 内 容**  会則・会規約、会員名簿、参考になるホームページや新聞記事などある場合は添付してください。 |  |

２．提案事業の概要（例文を削除して上書きしてください。）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **事業の名称** | 例：○○○○講座、○○○○ワークショップ、など | |
| **企画のテーマ** |  | 募集要項の【対象となる事業】のア〜カから該当するものを記号で記述してください。（複数回答可） |
| **事業の目的** | 例：講座を通じて参加者に○○という意識をもってもらう。 | |
| **実施日時**（予定） |  | |
| **実施場所**（予定） |  | |
| **事 業 概 要** | 事業概要の記載例（講座開催の場合）  １．テーマ：「○○○○○○○」  ２．講座実施の背景と趣旨  ３．講師候補：○○○○さん（講師役職・プロフィールも記載）  ４．講座の概要：  近年課題となっている○○について、講師の○○の経験に基づいて、○○の視点から話をしていただく。講座のあとにはグループディスカッションの時間をとり、参加者間で○○のテーマで話し合い、発表してもらう。  事業概要の記載は上記の形式以外でも構いません。 | |
| **参加見込み人数** | ○○人 | |

３．提案事業のアピールポイント（例文を削除して上書きしてください。）

|  |  |
| --- | --- |
| **有　効　性**  地域のどのようなジェンダー平等分野の課題を解決できるか記述してください。 | 例：地域には○○というジェンダー平等分野の課題がある。本事業で○○することで、課題の解決への一助とする。 |
| **独　創　性**  ジェンダー平等分野の取組としての独創性や新規性について記述してください。 | 例：事業の○○の点において、独創性/新規性がある。 |
| **県 民 参 加**  幅広い参加者を得るための取り組みについて記述して下さい。 | 例：託児を行い育児中の方にも参加しやすくする。  例：○○などの方法で男性の参加も呼び掛ける。  例：○○などの広報媒体を通じて広く参加を呼び掛ける。 |
| **発　展　性**  他団体・行政との連携や提案団体自身のジェンダー平等分野における発展・成長にどのようにつながるか記述してください。 | 例：○○や○○といった団体との連携が促進される。  例：運営スタッフ間で○○といった意識が高まる。  例：今回をモデル事業とし、経験をもとに○○の事業をさらに展開していく。 |

事業経費内訳を別紙見積書に記入してください。見積書から見積金額の妥当性を審査します。

**宣　誓　書**

　「みんなにジェンダー平等」提案事業の企画提案を行うにあたり、下記に掲載した事項は事実に相違ありません。

令和　　年　　月　　日

　　　　　　　　　　　　　　　　　所　在　地：

　　　　　　　　　　　　　　団　体　名：

　　　　　　　　　　　　　　代表者氏名：

記

　「みんなにジェンダー平等」提案事業実施要項「５（３）応募資格」を満たします。